

シンポジウム

「組織トップが語る!! 全国で女性活躍を加速する男性リーダーの挑戦」実施概要

1. 日時・場所

- ・日時：平成29年3月22日（水）15：30～16：30
- ・場所：経団連会館（国際会議場）
- ・参加者：257名

2. 目的

- ・女性活躍推進の機運の全国拡大
- ・「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言の幅広い周知と賛同者の拡大
- *後援：日本経済団体連合会、経済同友会、日本商工会議所

3. 内容

- (1) 加藤大臣挨拶
- (2) 女性リーダーからのメッセージ
- (3) 地域における女性活躍推進の事例紹介
 - ・企業が地方公共団体や地元企業等と連携した推進事例
 - ・地方公共団体の推進事例
 - ・地域経済を担う中小企業の取組
 - ・地域で女性の起業を支援する事例

4. 感想・意見から

- (1) 女性リーダーからのメッセージ
 - ・男性の意識改革の必要性を改めて認識した
 - ・女性が輝くのは女性自身よりも男性の力が大きいという点に共感した
 - ・男性の力も大切だが、女性が積極的に出ていくことが重要
 - ・もう少し時間がほしかった
- (2) 地域における女性活躍推進の事例紹介
 - ・様々な業種、規模の企業、地方自治体の具体的な取組事例が大変参考になった
 - ・トップのコミットメントが重要だと感じた
 - ・自社の女性活躍だけではなく地域の協業を通じて、地域の女性活躍に貢献するトップの倫理観が素晴らしいと感じた
 - ・トップと女性管理職のコンビでの参加がよかった
 - ・業種やエリアに応じた取組を参考に、当社なりの取組を検討したい
 - ・時間が足りない
 - ・どこに苦労したかを聞きたかった
 - ・男性中心の業界の先進的取組の紹介をお願いしたい

5. 当日の様子

<加藤大臣挨拶>



<女性リーダーからのメッセージ> 浅野氏



<事例紹介> 櫻田氏、藤中氏



<事例紹介> 大森氏、中原氏



<事例紹介> 齊之平氏、板垣氏



<事例紹介> ブリュア氏、井村氏



<モデレーター> 明石氏



<事例紹介>



【参考】

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言 賛同者ミーティング

1. 日時・場所

- ・日 時：平成29年3月22日（水）16：45～17：45
- ・場 所：経団連会館（経団連ホール）
- ・参加者：128名

2. 目的

- ・賛同者および関係者のネットワーキング、成功事例の共有

3. 内容

- (1) 分科会
- (2) 記念撮影
- (3) 懇談

4. 分科会

(1) テーマ

- ・地域での連携、女性管理職の育成と登用、男性の意識改革、働き方改革

(2) 内容

- ・テーマに基づき、各社の取組の共有と、テーマに関する有効な取組・今後の取組等の意見交換を実施（進行はモデレーターが担当）

(3) モデレーター

- カタリスト・ジャパン バイスプレジデント 塚原月子 氏
- 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
政策研究事業本部 東京本部 社会政策部 主席研究員 共生社会室長 矢島洋子 氏
- リクルートワークス研究所 所長 大久保幸夫 氏
- グーグル合同会社 執行役員 アジア太平洋地域 PartnerPlex 代表 仲條亮子 氏
- 公益財団法人21世紀職業財団 会長岩田喜美枝 氏
- 内閣府大臣官房審議官（男女共同参画局担当）大塚幸寛
- 内閣府大臣官房審議官（男女共同参画局担当）岡本義朗

5. 当日の様子



<分科会>

今後の取組等キーワード

地域での連携



本業にプラス
そして
地域にも寄与



女性管理職の育成・登用



★リーダの決断と
社員の自主性
★変化 - 男女共に!



女性管理職の育成・登用



- 女性も含め全ての人にとっての働きやすさ (子育て環境・フレックス)
- 壊れた職場ルールの打破
- 男女意識



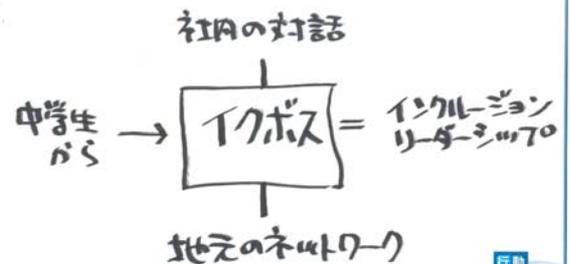
男性の意識改革



- 「女性の意識問題がある」と思ふ男性の意識改革
- ・形のみ - パン 建設124 → 沼田のYの朝改革
- ・イホスワーク → 仕事改革にプラス
- ・海外を視てきた人の採用 - ジョブ誌 - マネン
- ・単
- ・公務員は比較的柔軟な意識



男性の意識改革



働き方改革



全てのステイホルダーが
真の働き易い
と Value も出す環境に
“信頼”



働き方改革



1. 仕事を減らす (仕事の再配分)
 2. 人を増やす (社員の再配置)
 3. 生産性向上
 - ・時間のルールを変える
 - ・仕事のルールを変える
- ★業務プロセスの簡素化

